

Aiyugo

アイユーゴー通信 第35号

〒590-0452 大阪府泉南郡熊取町山の手台1-22-10

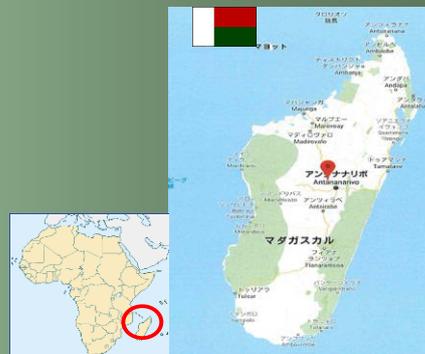
TEL : 072-452-5680

メールアドレス : snittaskmj0715@yahoo.co.jpホームページ : <http://aiyugo.org/>

目次

はじめに

- 1 2022(令和4)年度海外事業報告
 - 2 2022(令和4)年度国内事業報告
 - 3 2022(令和4)年度事業収支決算報告
 - 4 2023(令和5)年度事業計画
 - 5 ベトナムでの合同セミナーの案内
 - 6 後記
- (付) クラウドファンディングについて



はじめに

いつもアイユーゴーの活動にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。ありがとうございます。ところで、SDGsはご存じ？企業の紹介やメディアを通してみたり聞いたりしていることと思います。知人から、「アイユーゴーは何番の活動をしているの？」と問われたことがあります。また、ある自然科学の専門家からは「アイユーゴーのホームページを見てみると、アイユーゴーはそのすべての活動をしていますね」と言われたこともあります。実際は、私たちは「これです」、と番号を伝えるほどことはしていません。しかし、ある助成団体からどの活動をしているのか回答を求められます。次の6つです、と答えます。



- 1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困をなくそう！
- 4 すべての人にいろんな意味において公平な質の高い教育を！
- 11 安全に住み続けられるまちづくりを！
- 13 気候変動およびその影響を軽減する具体的な対策を！
- 15 緑の豊かさを守ろう（持続可能な森林の経営、土地の劣化の阻止・回復など）！
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう！

SDGs（エスディージーズ）は、要するに世界から貧困をなくすること、そしてその状態を続けるという意味です。貧困は、現在世界のいたるところで拡大しています。また、気候変動などによる破局的な、しかも慢性的な危機が迫っていると言っても過言ではない状況でしょう。それでは困るから、2015年9月国連で、193カ国の首脳がSDGsに合意し採択しました。持続可能な目標（Sustainable Development Goals）を17事項ほど挙げて、2030年までに達成しようということです。

アイユーゴーはこれまでにタイとラオス、ベトナムそしてマダガスカルで困った人たちや地域に「自立支援」を目標に事業を展開してきました。当然、一つの事業に一つの目標で事業を展開して来たというわけにはいきません。支援の対象となっている現地の人たちの目標が、私たちの掲げる目標と必ずしも一致する必要もありません。矛盾するようですが、アイユーゴーの仕事は、きっかけづくりです。こちらが全く気付かないことが現地で出来上がったという方が、おもしろいし、こちらとしてもやりがいがあります。私たちのテーマである自立支援は、自分たちのことは自分たちで決めていくことができる、そのような環境を築くことです。番号は支援の種類を紹介。現地での支援に線引きはないですね。

それでは、2022年度の事業と会計の報告いたします。

1 2022(令和4)年度海外事業報告

<p>1. 環境保全事業（自然環境の再生を図る事業）</p>	<p>事業地：マダガスカル・マンゴロ県</p>
<p>助成団体：国土緑化推進機構</p>	<p>助成金：1,252,000円</p>
<p>内容：マダガスカルの自然再生（植林活動）アンボヒダヴァ村において土砂災害を防止することを目的とした環境修復活動を行った。毎年2000人ほどの子供たちが植樹に参加しています。 (写真) 左:専門家から指導を受けながら植樹する子どもたち 右:写真中央の少し右側にラバカ(窪み)が見えます。自然現象として起こることもあるが、崩落地で放牧や樹木の伐採などの人為的な行為によるものとも言われている。</p>	
<p>2. 図書館建設事業 途上国における教育水準の向上に必要な事業</p>	<p>事業地：タイ・チェンマイ</p>
<p>助成団体：ひろしま祈りの石国際教育交流財団</p>	<p>助成金：1,482,000円</p>
<p>内容：図書館建設 ミャンマーとの国境近くに、ミャンマーから非難してきた子供たちが保護された民間の学校があります。その学校は、行政からの支援が望めないのです。図書館は、その学校の敷地内に建設し、子供たちが自由に集まり、自由に読書できる場所となりつつあります。 (写真左) 図書館の前で子供たちと記念撮影</p>	
<p>3. 経済活動の活性化を図る事業 途上国の経済的自立に必要な事業（継続事業）</p>	<p>事業地：マダガスカル・マンゴロ県</p>
<p>助成団体：なし</p>	<p>助成金：なし</p>
<p>内容：シナモンの葉からシナモンオイルを生産してフィハオナナの住民の生活向上を図る事業</p>	
<p>4. 人材育成事業 途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業</p>	<p>事業地：タイ・チェンマイ</p>
<p>助成団体：三菱UFJ国際財団</p>	<p>助成金額：500,000円</p>
<p>内容:図書館を建設した民間の学校の教師たちおよそ10名と日本からは大学生2名を含めた4名、さらにタイのアイユーゴーの協力者たちと、自分たちが作った料理を食べたり、歌ったりして交流をしました。 写真左から、参加者、セミナー、タイに避難して来たばかりの人たちに対面インタビュー。</p>	
<p>5. 古着の寄贈事業</p>	<p>事業地：タイ・チェンマイ</p>
<p>寄付団体：NPO法人 ホームビジット・とんとん</p>	<p>助成金：なし</p>

<p>内容タイ北部のミャンマーから避難してきた子供たちに古着(T-シャツ)を寄贈しました。</p>	
<p>6. 環境保全事業 自然環境の再生を図る事業</p>	<p>活動場所：日本</p>
<p>助成団体：寄付</p>	<p>目標額：43万円</p>
<p>内容：MadaBirds プロジェクト 日本で鳥をデザインしたT-シャツを製造・販売し、その収益から約20万円をマダガスカルの鳥を守る(MadaBirds)活動をしているサクラのメンバーに寄付をした。そのメンバーの一人が出版したマダガスカルの鳥の生態の本を購入して、アンボヒダヴァ村等の小学校に寄付した。</p>	 

2 2022(令和4)年度国内事業(総会・理事会・熊取会議・AMB Aiyugo Meeting Bar) 報告

<p>総会・理事会</p>	<p>日時:2022(令和4)年5月21日(土)午後3時00分~5時30分</p>
<p>会場：ミュンヘン曾根崎店 (06-6311-3381)</p>	<p>審議事項：役員の改選についてと事業と会計報告等</p>
<p>1) 熊取会議</p>	<p>日時：2022年4月2日 17時30分から</p>
<p>会場：ワンカルビ 熊取店</p>	<p>内容：AMB に関して</p>
<p>2) 浜松会議</p>	<p>開催日時：2022年8月20日15時から</p>
<p>会場：ジ・オーシャン 静岡県浜松市西区舞阪</p>	<p>参加：6名</p>
<p>3) 熊取会議</p>	<p>日時：2022年9月11日15時から</p>
<p>会場：珈琲館 熊取店</p>	<p>参加：4名</p>
<p>4) 熊取会議</p>	<p>日時：2022年10月02日17時から</p>
<p>会場：ワンカルビ 熊取店</p>	<p>参加：4名</p>
<p>5) AMB (Aiyugo Meeting Bar)</p>	<p>日時：2022年10月12日19時30分から21時</p>
<p>会場：ON LINE</p>	<p>参加：7名</p>
<p>6) 熊取会議</p>	<p>日時：2023年2月13日(火)17時00分</p>
<p>会場：久保クリエイト事務所</p>	<p>参加：3名</p>
<p>7) 熊取会議</p>	<p>日時：2023年1月28日(土)17時30分</p>
<p>会場：久保クリエイト事務所</p>	<p>参加：4名</p>

3 2022(令和4)年度事業会計収支計算書

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
令和4年4月1日~令和5年3月31日

科目	金額(単位:円)	
I 収入の部		
1 会費収入		
正会員	305,000	
賛助会員	3,000	308,000
2 募金・寄付金収入		
一般寄付	358,902	
Tシャツプロジェクト 収益金	217,500	576,402

3 自主事業収入			
	0	0	
4 助成金収入			
ひろしま祈りの石	1,482,000		
国土緑化推進機構	1,252,000		
三菱UFJ国際財団	500,000		
		3,234,000	
5 雑収入			
アトラスより戻入金	38,920	38,920	
経常収入合計			4,157,322
II 支出の部			

1 事業費			
資機材費	2,889,185		
資材運搬費	95,900		
現地移動費	373,817		
現地事業運営費	34,072		
スタッフ派遣経費	367,108		
専門家費用	130,881		
事前調査費	10,183		
事業事務費	7,500		
		3,908,646	
2 管理費			
租税公課	600		
会議費	10,840		
通信費	17,682		
事務費	65,507		

雑費	9,600	104,229	
経常支出合計			4,012,875
経常収支差額			144,447
Ⅲその他資金収入の部			
1 受取利息			
普通預金利息	5	5	
2 その他の事業会計 から繰入			
その他資金収入合計			5
Ⅳその他資金支出の部			
その他資金支出合計			0
当期収支差額			144,452
前期繰越収支差額			-271,163
次期繰越収支差額			-126,711

4 2022年度(令和4)年度事業貸借対照表 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表 令和5年3月31日現在

I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
三井住友銀行	7,959		
ゆうちょ銀行	2,269		
貯金事務センター	25,486		
未収入金	626,000		
		661,714	
2 固定資産			
電話加入権	0		
固定資産合計		0	
資産合計(A)			661,714
II 負債の部			
1 流動負債			

短期借入金	764,163		
未払金	0		
前受金	0		
預り金	24,262		
流動負債合計		788,425	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計(B)			788,425
Ⅲ正味財産の部			
前期繰越正味財産		-217,163	
当期正味財産現象額		144,452	
正味財産合計(C)		-126,711	-126,711
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			661,714

5 ベトナムでの合同セミナー実施(募集)

ベトナムの大学生や役場の人たちとの交流を通して、これからの生活の新しいヒントに触れるかも。

- 1) 期間：2023年8月18日～24日
- 2) 会場：ベトナム ホーチミン市・ダラット大学
- 3) 参加条件：健康
- 4) 最小催行人員：10名
- 5) 募集締切：定員になり次第
- 6) 参加費：158,000円
参加費に含まれない費用：海外旅行保険代金等
- 7) 問い合わせ先
e-mail: snittaskmj0715@yahoo.co.jp
Tel: 090-9167-7053 (新田)

6 後記

これまでのマダガスカルにおける植林事業は国土緑化推進機構(緑の募金)様からの助成金によるものです。事業名は、「マダガスカルの高原地帯における土砂崩れの災害を防ぐための植樹による整備事業」でありました。2023年度からは事業内容が変わります。「School Forestry (学校のキャンパスに森を創る指導を通して環境保全を考える)」を展開していきます。

<振込先>

特定非営利活動法人アイユーゴー 理事長 新田幸夫
・三井住友銀行 阿倍野支店 : 7, 479, 470
・ゆうちょ銀行 : 00930-9-144252

発行者：新田幸夫 印刷：(株)フジカク